

世界中 恩師、安積75期生、同窓生数名 発行部数 三百二十部、誤字脱字、敬称略、御容赦 住所変更乞う連絡

# 七五期

## 葉書きの同級会

▼村上啓正恩師から第一号の口座入金を頂いた。以後私が自由に使える皆様からの預かり金との事で処理させて頂く。郡山信金熱海支店普通一〇四四五一七安積桑野75期会へ。勿論、葉書での現物支給もお受けする現在残高11万円。▼尚志学園主催の村上啓正恩師の叙勲祝賀会が11月末、開催され、村上は「こんな事、今まで口にした事無かったが今回の授章は家内のお陰で

す。皆さんの前でありがとう、言いたい」と挨拶。出席してそれを聞いた原正夫④県会議員妻、幸子は『胸にジーンときて、私にもうちの人がありがとうって言ってくれるの何時かしら』▼私の場合、家内はありがとうの言葉を強要し、私は安っぱくありがとうを連発するので誠意がないと怒られる。▼12月27日郡山市職員課の忘年会に采た、宗形敏雄①長男敏広00期は父からの預かり物と二回目の葉書を持参、感謝。尚上司栗山邦城②は葉書の持参無し。督促している訳でな

い▼75期有志が竹花栄明恩師を囲んで私の旅館で2年ごと集まる。世話役国分洋⑦須賀川桐陽高のメモによると高卒以来17回目との事。実家に里帰りしたついでが良いと開催日を正月元旦に決めている。11人集合盛岡から渡部航志郎⑤宮古杜陵高教頭、座間から中川浩夫⑦日本通信機、松戸から横井功②フジテック調布から小林良行⑤八重洲無線などがわざわざ遠方から采た。担任でもない恩師(ドライ)を中心になぜ集まるのか。渾名とは正反対の生徒の気持ちを汲むウエット

な面が教師竹花の魅力なのだろう。真夜中、福島県の教育、首都移転、町作り等、あっち飛びこっち飛び大激論、議論を聞きながら郡司伊勢夫①郡司齒科医院と渡部の囲碁対戦。日本棋院4段渡部の中押し勝ち。翌朝2年後の再会を約束して解散。帰り際郡司より豆新聞代預る感謝▼年賀状から。根本宏一⑤北芝電機昨年長女、本年長男就職決りほつと一息の心境です。昨年は尾瀬2回、安達太良2回、岩手山1回登った。仕事は厳しい環境だが苦は楽の種と患い頑張っている。

無責任編集発行 郡山市熱海町熱海4の39 村田英男 FAX〇二四一九八四一二三二 求む、近況報告